

tesa® 4962

製品案内



両面テープ

高タックで、かつ高い剪断強度を持ったアクリル系粘着剤を不織布基材に塗工した両面テープです。

- 粘着剤層が厚く粗面でも優れた接着を可能にします。
- 耐光性及び耐老化性に優れています。

用途

金属、プラスチック製等の銘板の固定はもとより、発泡材 (PE,PU 等) の貼り付け固定にも最適です。

Technical Information (average values)

The values in this section should be considered representative or typical only and should not be used for specification purposes.

技術データ

• 基材	不織布	• 粘着剤	アクリル系
• 色	半透明	• 破断伸び	3 %
• 総厚	160 µm	• 引張強度	8 N/cm

粘着力

• スチール (初期)	11.5 N/cm	• ABS (14日後)	12.0 N/cm
• ABS (初期)	11.0 N/cm	• アルミニウム (14日後)	10.5 N/cm
• アルミニウム (初期)	10.0 N/cm	• PC (14日後)	12.4 N/cm
• PC (初期)	13.0 N/cm	• PC (カバーサイド、14日後)	14.0 N/cm
• PE (初期)	6.5 N/cm	• PE (14日後)	7.0 N/cm
• PET (初期)	9.5 N/cm	• PET (14日後)	10.5 N/cm
• PP (初期)	8.5 N/cm	• PP (14日後)	10.0 N/cm
• PS (初期)	12.0 N/cm	• PS (14日後)	13.0 N/cm
• PVC (初期)	11.0 N/cm	• PVC (14日後)	15.0 N/cm
• スチール (14日後)	12.0 N/cm		

物性

• 耐熱性 - 短時間	200 °C	• 耐薬品性	●●●
• 耐熱性 - 長時間	80 °C	• 耐可塑性	●●
• タック	●●●●	• 23°Cせん断強度	●●●
• 耐老化性 (UV)	●●●●	• 40°Cせん断強度	●●
• 耐湿性	●●●●		

相対判定: ●●●● 非常に良好 ●●● 良好 ●● 普通 ● 弱い

追加情報

Liner variants:

PV0 brown glassine paper (71 µm)

According to VDA278 analysis, tesa 4962 does not contain any single substances restricted by the drafted GB regulations (China) as well as the indoor concentration guideline by Health, Labour and Welfare Ministry (Japan).

最新情報につきましては、右記リンク先をご覧ください
<http://l.tesa.com/?ip=04962>

tesa[®] 4962

製品 案内



Disclaimer

テサ製品は多くのお客様で多くの実績を持っており、個々のお客様の問題解決に向け情報提供を心がけております。テサ製品はそれぞれの用途に向けて設計されており、目的外の使用に関してはテサテープは使用の結果を保証致しかねます。また、適用用途であってもお客様の環境によっては支障が生じる場合がありますので、使用にあたってはお客様で適合性を御判断ください。御質問がございましたらテサテープに御相談ください。



最新情報につきましては、右記リンク先をご覧ください
<http://l.tesa.com/?ip=04962>